

# わたしのまちの

熊取町 KAMATORI CHO

# 風物詩

## 桜の花を愛でながら…中家住宅「春のお茶会」

桜の季節の訪れは、毎年心を浮き立たせてくれるものです。ここ重要文化財中家住宅にも、敷地の西側に桜の木がありますが、特におすすめの桜の見所ポイントをご紹介しましょう。

まず、大きな表門を入ると、由緒ある旧家のたたずまいを感じさせるどっしりとした主屋が建っています。そのまま広い土間に一歩足を踏み入れ、うす暗がりの中で外に目をやると…白壁に囲まれた小さな窓から、あざやかな桜の花が見えてきます。壁の白さと、歴史を感じさせるこげ茶色の柱、そして桜色のコントラストが大変美しく、額縁に切り取られた一幅の絵のようです。



この中家住宅の春の季節の美しさを、多くの方に楽しんでいただきたいと、「春のお茶会」をはじめてから、今年で12年目となりました。30畳ほどもある広いダイドコロ（板の間）でのお点前や、白壁の蔵を背景にした野点、また和紙人形の展示や、子



どもの作法教室の開催、今年は謡曲を聞くなど、毎年趣向を凝らした内容で、外国からのお客様も訪れる華やかな一日となっています。

中家住宅は、江戸時代に岸和田藩の郷土代官や七人庄屋の筆頭を勤めた泉州地方の由緒ある旧家の屋敷で、熊取町では平成8年から、一般公開をおこなっています。

地域の歴史を伝える貴重な場であることはもちろんですが、高い天井と太い梁に囲まれた室内に入ると、時間までゆっくり過ぎていくようで、特に夏にもひんやりと涼しい風はとても気持ちの良いものです。もっとも、中家住宅の季節感を一番よく知っているのは、真冬に「昔の暮らし」を勉強しにやってくる小学生かもしれません…。

「春のお茶会」や「観月会」といった中家住宅での催しは、庭の手入れをおこなってくださるボランティア「草遊会」のメンバーをはじめ、多くの住民の協力でなりたっています。今後も、中家住宅の雰囲気を大切にしながら、季節の催しを続けていきたいと考えています。



### ● お問い合わせ先 ●

熊取町教育委員会生涯学習推進課（煉瓦館内）

TEL : 072-453-0391

FAX : 072-453-0878

E-mail : shougaigakushuu-suishin@town.kumatori.lg.jp